

全国障害者問題研究会2015岐阜プレ集会

全国障害者問題研究会2015岐阜プレ集会 今、就学前療育の値打ちを考える —近藤直子先生をお迎えして—

岐阜県では、全国にさきがけて、多くの職員の方と親御さんとが手を組み、各地に通園施設や通園事業、ことばの教室などを設立し、子どもたちの発達支援に力を注いできた経過があります。しかし、たびかさなる法改正、あるいは利用する子どもの増加に伴った整備が不十分であることなどから、今まで築いてきた療育の成果が十分に発揮できないという悩みを聞くことが増えています。また営利企業などが参入して、療育の形が変わってきたというのも、全国的に聞かれるところです。

そこで、来年に控えた全障研全国大会（岐阜県・同教育委員会などが後援）のプレ集会に、この分野では第一線の近藤直子先生（日本福祉大学副学長、全国発達支援通園事業連絡協議会会長）に来岐していただけることになりましたので、ご案内いたします。ぜひご参集ください。

★日時 2014年9月13日（土）午後1時30分～午後5時

★場所 中部学院大学各務原キャンパス

岐阜県各務原市那加甥田町30-1（アクセスは<http://www.chubu-gu.ac.jp/>を参照下さい）

★内容

第一部（午後1時30分～2時30分）

講演「子どもの発達と就学前療育の値打ち」（近藤直子先生）

第二部（午後2時30分～3時20分）岐阜県、施設からの報告

第三部（午後3時30分～5時）

講演「療育のシステムはどうなっているか」（近藤直子先生）

★参加費 2000円（会員・学生・保護者・障害のある方 1500円）

保育協力費（お預けになる場合） 500円

★定員 250人（9月10日締切ですが定員超過の場合お断りをする場合もあります）

主催 全国障害者問題研究会第49回全国大会準備委員会

【講師紹介】 近藤 直子(こんどう なおこ)

1973年京都大学教育学部卒業、京都大学大学院教育学研究科博士課程を中退し、1977年に日本福祉大学赴任。2009年より副学長。1973年より現在まで18ヶ月児健診後の発達相談を担当。

研究・社会活動

1歳児の発達を“目的性の確立”“自我の成立”といった視点から研究。障害乳幼児の発達保障の取り組み・システムの研究。子どもの発達についてわかりやすく楽しく、お母さんや保育者を励ます話をする事で定評があり、多忙な公務の合間をぬって全国各地の講演活動を行う。全国障害者問題研究会愛知支部長、全国発達支援通園事業連絡協議会会長も務める。

著書

『続 発達の芽をみつめて一かけがえのない「心のストーリー」』（全国障害者問題研究会出版部、2009）、『保育士のためのテキスト障害児保育』（共著、全国障害者問題研究会出版部、2013）、『自分を好きになる力』（クリエイツかもがわ、2012）、『1歳児のこころ—大人との関係の中で育つ自我』（ひとなる書房、2011）、など多数。

-----切り取り線-----

全障研大会プレ企画 近藤直子先生講演会 参加申込書

☆必要事項をご記入の上 **FAX** または**郵送**にて、下記に送ってください。

〒500-8879 岐阜市徹明通7丁目13番地 岐阜県教育会館内401

全国障害者問題研究会岐阜支部

FAX 058-253-7033

☆電子メールでも受け付けます。 zenshouken_gifu@yahoo.co.jp

(_はアンダーバーですのでご注意ください)

2014年 月 日 申し込み

会員・障害者・ 保護者・学生の 方は○印	所属先（よろしけれ ばご職種も）	お名前	ふりがな

(申込者代表連絡先)

ご住所 〒

お名前

電話もしくはメールアドレス

(いただいた個人情報をご連絡が必要な時以外には使用いたしません)

参加費合計

円 (当日徴収させていただきます)

保育が必要な場合、子どもさんのお名前、年齢や留意すべきこと、また、介助の必要な方はどのようなサポートが必要か、お知らせください(後日あらためておうかがいすることもあります)。